

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 真柄 彰	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・スポ
	開講時期	前期	必修・選択	必修・必修・必修・選択
	単位数	1	時間数	15

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解する。
2. 具体的な治療内容について説明できるようになる。
3. 障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	脳卒中（１）	1, 2	講義
2	脳卒中（２）	2, 3	講義
3	脊髄損傷（１）	1, 2	講義
4	脊髄損傷（２）	2, 3	講義
5	神経筋疾患	1, 3	講義
6	脳性麻痺	1, 2	講義
7	末梢循環障害・義肢	1, 2	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	リハビリテーション医学テキスト 第2版 三上 真弘・石田 暉(編) 南江堂 5,565円			
参考書	目でみるリハビリテーション医学「第2版」 上田 敏 財団法人 東京大学出版会 3,990円			
その他の資料	プリント配布 pdfファイルを自分でダウンロードする			
【評価方法】 出席30％ 定期試験70％		【履修上の留意点】		